

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	64	サービスの成果に関する項目(アウトカム項目)より「通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている」 →取り組みの成果が「たまたま」に該当	ミニ特養化の進む利用者層を配慮した地域との関わりを持つ	・グループホーム近辺の社会資源との関わり ・長年の生活体験を活かした利用者への行事実施による地域住民との関わり	12か月
2	60	サービスの成果に関する項目(アウトカム項目)より「利用者は戸外の行きたいところへ出かけている」 →取り組みの成果が「利用者の1/3くらいが」に該当	できるだけ、ご本人の希望を取り入れつつ、外出の機会を作る	利用者様より外出先の希望を伺い、具体的な取り組みを明示する	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。